



たいよう

子育て通信

平成29年 NO. 153

海にプールに花火大会、とっておきのお出かけを家族で楽しむ季節になりました。家族の会話が弾みますね。子どもはパパやママの笑顔が大好き。ゆったりとした計画で、家族の時間を楽しんでください。

また、子ども会や町内会の夏祭りに出かけてみませんか。ふだんあいさつするくらいのお付き合いしかない近隣の方々と、たくさんふれあうことができます。パパやママも顔見知りが増え地域での生活が豊かになり、子どもたちにも気軽に声をかけてもらえるようになりますよ。

親戚が集まったり、パパやママのお友だち家族と一緒に出かけたりする機会も増えますね。たくさんの人とふれあうことで、子どもたちはびっくりするくらい心も体も成長します。いっぱい思い出ができますように。

東加古川子育てプラザ
TEL 423-5517
加古川駅南子育てプラザ
TEL 454-4189



♪子育てエピソード♪

赤ちゃんが産まれて久しぶりにプラザに遊びに来てくれた K 君。「K 君、久しぶりやね。」と、スタッフが寄っていくと、「M ちゃん、赤ちゃん」と連呼。きっと、いつも赤ちゃんをこうして紹介しているんでしょうね。

広場でニコニコ顔で遊び始めた K 君でしたが、転んでしまい、



「ママ、だっこ～!!」と大泣き。スタッフが赤ちゃんを預かり、ママに抱っこしてもらったら、安心したのかご機嫌がなおりました。まだまだ甘えたい 2 歳の K 君。いつもは「僕、お兄ちゃん」と、がんばっているんですね。

「叱る」って、どういうこと？ ～子どもに伝わる叱り方のポイント

以前(たいよう 150号で)「子どもの心に届くほめ方」について、お話ししました。今回は、子どもに伝わる上手な叱り方についてお話しします。「叱る」と「怒る」は違います。「叱る」には、伝えたいメッセージがあって、こうなってほしい(子どもの成長を思って)というゴールがあります。子どもが、自分も他人も大切にできるように、一つずつ教えていくことだと思います。「怒る」は衝動的に感情が爆発することで、ゴールもなければメッセージもありません。

しつけの中で使っていきたいのは「叱る」です。

▷▷▷子どもに伝わる叱り方◁◁◁

①叱る時はその場ですぐに

②シンプルに子どもにわかる言葉で

あれこれ言っても子どもにはメッセージを受けることはできません。短く、子どもにわかる言葉で。

③人格ではなく行為がだめだと伝える

人間ではなく、行為を注意すること。

×お前はなんてダメなんだ⇒○～するのはよくない

④ちゃんと理由を伝える

「子どもだからわからない」と思わず、きちんと理由を伝える。

⑤「叱り顔」を意識してつくる

⑥「～してはダメ」より「～してほしい」

「ダメ！」と言う割には「どうすればよいのか」を伝えてないことが多い。してほしいことを伝えるほうがわかりやすい。また、4、5歳になったら、どうすればよいかを一緒に考えるようにすると、身につけやすい。

⑦最後の最後は許す

たとえまいち伝わってないかなと思っても、最後の最後は許してあげてください。

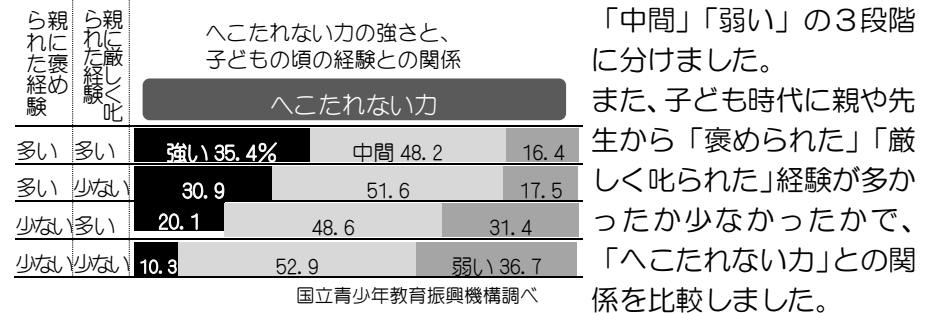


「へこたれない力」を育てる

子どもの頃に周囲に褒められた経験が多い人ほど、大人になってから困難な状況に直面しても、「へこたれない」傾向にあることが、独立行政法人「国立青少年教育振興機構」の調査結果からわかりました。

調査は2016（平成28）年10月に、20～60歳代の男女を対象にウェブアンケート方式で実施し、合計5,000人から回答を得ました。

「失敗してもあきらめずにもう一度挑戦する」「厳しく叱られてもくじけない」などの質問結果から、回答者の現在の「へこたれない力」を「強い」「中間」「弱い」の3段階に分けました。



その結果、「褒められた」経験が多いほど、「へこたれない力」が強く、同時に「厳しく叱られた」経験も多ければ、より「へこたれない」傾向が見られました。褒められた経験や厳しく叱られた経験がともに少ない人は、「へこたれない力」が最も弱かったです。

「子どもときちんと向き合い褒めるところは大いに褒め悪いところはしっかりと叱る」親の姿勢が、子どもの「へこたれない力」を育てるのですね。

～読売新聞（平成29年5月4日掲載）より抜粋～



バランスのとれた紫外線対策を



小さな子どもの肌はデリケート。強い日差しは、長時間浴びないようにしたいですね。とはいえ、紫外線対策をしすぎるのも危険です。

過剰な紫外線対策は危険！ビタミンD不足で骨の成長障害になる可能性もあります。ビタミンDは、骨の成長を促進する効果や免疫向上効果がある、非常に重要な栄養素です。ビタミンDは、青魚や卵や茸類に多く含まれますが、必要な摂取量の半分以上を日光から取り入れます。

また、紫外線は、体内時計をリセットして自立神経を整えてくれます。細菌を殺菌してくれる効果もありますので、1日15分程度は日焼け止めなどの紫外線対策をせず、日光を浴びましょう。

夏休みの
思い出づくりに!

☆きらりing イベント情報☆

～多世代交流イベント～ にこにこサマーフェスタ

- 【と き】 8月19日(土) 10:00～12:00
【と ころ】 加古川市立総合体育館
【対 象】 小学生未満の子どもと保護者
【内 容】 高校生によるお楽しみステージ
電車ごっこ、魚すくい、ボウリングなど
【定 員】 子ども100人(先着順)
※他に子育てサークル250組が参加予定
【参加費】 子ども1人につき400円(おみやげ付き)
【申込み】 8月4日(金)から加古川駅南子育てプラザ(TEL454-4189)へ
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
高校生、大学生、子育てサークル、OBサークル、
シニアボランティアと多世代が集い、交流します。



親子で楽しく学ぶ工場見学

【ヤクルト本社 兵庫三木工場】

ヤクルトの原料液・ミルミルの製造工程を見ることができます。途中でヤクルトの試飲や、お土産に商品のサンプルも貰えます。

TEL 0794-89-8960 公式サイト <http://www.yakult.co.jp/hyogomiki/index.html>

【アサヒ飲料 明石工場】

三ツ矢サイダーの歴史やペットボトルの製造ラインを見学することができます。お楽しみは「ボタンを押せばジュースが出てくる魔法の自動販売機」での試飲。TEL 078-941-2309 (車は乗り合わせでお願いします)

公式サイト <https://www.asahiinryo.co.jp/society/factory/akashi/>

※他にも日本ハム兵庫工場、キッコーマン高砂工場など多数。

☆きらりing 編集室☆

大学生や小学校の先生が、夏休みの間、東加古川子育てプラザ・加古川駅南子育てプラザで実習や研修を行います。保育士や幼稚園の先生を目指す学生、福祉の仕事を目指す学生もいます。また、高校生たちが「子育てカレッジ」という講座で学びます。

にこにこサマーフェスタには、加古川南高校の学生、子育てカレッジの高校生、実習の大学生、子育て応援団 jr も参加します。子どもたちとふれあう中で、子どもの可愛さやいとおしさを感じ、子育て中のパパ、ママから親切にして頂く事で自信をつけ、シニア世代の方に優しく教えて頂く事で、子どもへの関わり方を学んでいきます。大事にしてもらった体験は、これからの学びや生活の大きな支えになっていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

